

第3号 バージャー病 NEWS

2010年8月3日発行
発行：NPO法人バージャー病研究所
〒302-0118
茨城県守谷市立沢980-1
TEL 0297-47-9955
FAX 0297-45-4541
http://www.keiyu.or.jp
E-mail: info@keiyu.or.jp
発行者：岩井武尚
編集：川上杏菜・宮口順一

アジアのバージャー(ビュルガー)病をたずねて

アジアでは、まだまだバージャー病患者が多く、彼らは残酷な足切断の恐怖におののいています。

若い人がかかる病気なので、もし切断にいたると若くして失業してしまいます。社会保障の十分でないアジアの諸国では依然重要な病気といえるでしょう。



写真②

一昨年にはスリランカを訪ねました。キャンデーというコロコンボから悪路を2〜3時間とこのの仏教の聖地で、美しい町です。ここに大学病院があります。そこには医学部と歯学部があり血管外科と歯科とが協力して患者さんを見る機会と、今後の研究の打ち合わせをおこなってききました。われわれが見た患者は少なくとも、足は切断の前段階のように、口腔内は歯科の専門医がみても歯周病がひどく進んでいるとのことでした。(写真①)



写真①

昨年は、バンガラデッシュを訪ねました。首都ダッカは活気に満ちて、自動車よりも人力車が道路に氾濫している状況でした。大学病院は、比較的裕福な人たちが入院しておりバージャー病患者はほとんどいないようです。



写真③

ダッカにあるもうひとつの歯科大学(Sa Pporo 歯科大学)と歯科疾患の講演をする機会がありました。(写真③)

これら2つの国では、統計的なデータがなく何人の患者がいるのか、どうすればいいのかわかりません。タバコVニコチンV歯周病感染Vバージャー病という連鎖を断ち切れればこの病は撲滅できるはずですが、現に口腔内ケアの行き届いた国(ヨーロッパ、アメリカ合衆国など)では、60年前ころから激減していきすし、その存在を疑う人すらいます。また、その存在を疑う人すらいます。また、その存在を疑う人すらいます。

南アジアはインドも含めて多くのバージャー病患者がいることはすでわかっています。トルコがその代表ですが、先日京都の国際学会でトルコの血管外科医たちと議論する機会がありました。さらに、トルコの人の書いたバージャー病に関する論文にも目を通すことができました。ギリシャも近接していましたが、全なヨーロッパです。あまりバージャー病のことは聞いていたことがありません。イラン、イラク、シリア、ヨルダン、サウジアラビア、エジプトにもまだまだ患者がいるはずですが、2年後にサウジアラビアで学会があるのも少し実態を知ることができるかもしれません。(岩井武尚)

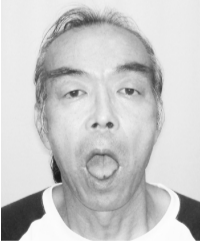
私が東大第一外科で研究をしていたころは、もともと重症なバージャー病患者さんがいました。感染症を疑うような高熱を発し突然下肢の動脈や静脈が炎症を起こしやがて閉塞してしまいます。動脈閉塞を起こすと、手足は壊死になり、痛みが強く唯一の治療は切断でした。病変部を病理学的に検討しましたが細菌なども見つからず決定的な特有の所見は得られませんでした。

昭和40年 東京大学医学部卒業
41年 東大第一外科でインターン終了後
48年 バージャー病の研究で学位を取得
51年 フンボルト給費生としてドイツ
52年 ミュンヘン大学に二年間留学
62年 聖母会聖母病院外科部長
平成6年 聖母会聖母病院副院長
11年 医療法人社団全仁会越谷北病院
13年 副院長
越谷北病院院長 現在に至る



★NPO理事紹介&エッセイ★
監事 大橋重信先生

第3回目の対談はNFさん57歳男性です。10歳代後半に起こった手の痺れから発症、20歳台はかなりのたばこを吸ったが、現在は見事禁煙しています。このシリーズ初めての、左膝下からの大切断という大きな苦しみを味わった方との対談です。



私はこうして今がある

・口の中がかなり汚いですが、いつごろからですか？
(NFさん)10年以上前から歯は、ほとんどありません。先生から紹介いただいた、歯周病の専門歯科医に治療をうけています。(写真)

・右足のびらん(皮が破れた感じ)、潰瘍がだんだん悪化して、かゆみもつよくなりました。つらくないです。最近ですけれどどんな感じでした。
(NFさん)バージャー病は、足の動脈血が少なくなる病気で、そのことだけを注意していればいいと思っていました。また、そういう風に言われてきました。昨年11月に下腿裏側の小伏在静脈という太目の表面にある静脈がこわれて逆流して、そのために潰瘍やかゆみが治らないのだといわれて驚きました。

・その15分くらいの手術の結果はどうでしたか？
(NFさん)まず、足が軽くなったことです。超音波検査では、硬化療法もうまくいって問題ないといわれました。気のせいか足の色素沈着も薄くなってきたように思います。

・一本の足を失い、仕事もままならない毎日ですが、なにか今後の一言はありますか？
(NFさん)もっと経済が回復したら、なにか社会に役立つ活動を探して、まだ長い人生を楽しみたいと思います。

・NFさんとの対談はこの辺で終わりますが、かれの話を知ると驚くべきことがあります。今までのような医者にかかっていますが、どの医者にも「しっかり禁煙するように」といわれた事がないというのでした。

喫煙V歯周病V歯周病菌の菌塊による血栓形成という過程がある程度はつきりした今「禁煙」は「絶対」です。

バスキュラーラボ、略してバスラボ、訳して血管検査室。ご存知ですか？血管の病気に関する無侵襲検査(痛くない検査)を総合的に行う施設です。

当血管センターのバスラボでは、超音波ドブラ、カラードブラエコー(血管の流れが測定できます)、トレッドミル(歩行能力の評価に使います)、経皮酸素分圧測定装置(動脈閉塞の重症度を測ります)などを備え、血管診療の資格を持った血管診療技師(CVT)が検査を担当しています。バスラボの検査結果は、動脈の病気でなくても、診断が可能です。



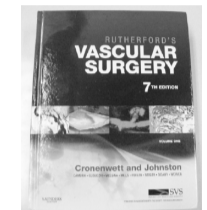
(久米博子)

バージャー病「10知識」

ら治療後の評価まで活用されており、血管の病気を知らずして非常に重要な役割をもっています。バージャー病についても、どの動脈が詰まり、どの結果潰瘍ができたか、治ったとか、ということを知ることが重要です。隠れてタバコを吸っていても、検査の結果からバレてしまうかも...しれません。

告知板二〇一〇：第三話 血管外科の教科書って??

世界で一番権威のある「血管外科」の教科書というものがありません。その教科書に載っている人は血管外科を専門にしている人にとっても、この上ない名譽といっても良いです。最新の第七版2010年にバ



引用されたりするだけでも、うれしくて軽く飛び跳ねる人がいるかもしれません。その本の名はアメリカのラザフォード教授編集の「血管外科」(Vascular Surgery)で2500ページ、2巻で構成(1巻が580ページ)されています(写真)。その

「血管外科」の項が新しく追加されたのです。その中で、「歴史的にバージャー博士やアレン、ブラウン教授らに見出した。そのうち14人のバージャー病患者の閉塞動脈片のうち12人から Triponeма denticolia という菌を見出した」という。さらに最近では歯周病菌の免疫グロブリン値 T. denticolia P. 気分でありませぬ。

今後の「バージャー病ニュース」(無料)を購読ご希望の方は、NPO法人バージャー病研究所までご連絡ください。

gingivalis)がバージャー病患者では、有意に高いことが証明されている。こういった具合でこの40年ほどずつ異端児扱いされてきた「感染説」を掲載したのである。日本でのバージャー病の最高権威である塩野谷大名名誉教授も、特別の興味を示してきており、トランプリンで15メートルくらい飛び上がりたい気分でありませぬ。

NPO 法人バージャー病研究所

NPO 法人バージャー病研究所は、平成 20 年に設立されました。依然原因不明とされる難病に光を当て、患者の皆さんに元気を取り戻していただこうと考えています。最新の知識を活用すること、血管全体に目を向けることなど、血管病の研究を深めています。バージャー病とビュルガー病は同義語です。

- バージャー病研究所として研究しているのは以下のような病気です。

動脈疾患	静脈
・閉塞性動脈硬化症	・静脈瘤
・バージャー病	・深部静脈血栓症 (エコノミー症候群)
・動脈瘤	・リンパ浮腫
・機能的狭窄	・レイノー病
	・膠原病
	・慢性静脈不全症

※当法人は皆様からの寄付金により運営されています。



TVCとは
Tsukuba Vascular Centerの略。
上に筑波山を入れ左からアテローム血栓のある大動脈、中動脈、弁のある中静脈、そして大静脈と並んでいます。